

令和 7 年 6 月 5 日

山形県知事 吉村 美栄子 殿

山形県最上郡金山町大字有屋 3 1 2 番地
特定非営利活動法人かねやま電雪
代表者氏名 小沼 正和
電話番号 080-2303-3763



事業報告書等提出書

下記に掲げる前事業年度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の事業報告書等について、特定非営利活動促進法第 29 条（同法第 52 条第 1 項（同法第 62 条において準用する場合を含む。）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）の規定により、提出します。

記

- | | | |
|---|--|-----|
| 1 | 前事業年度の事業報告書 | 2 部 |
| 2 | 前事業年度の活動計算書 | 2 部 |
| 3 | 前事業年度の貸借対照表 | 2 部 |
| 4 | 前事業年度の財産目録 | 2 部 |
| 5 | 前事業年度の年間役員名簿 | 2 部 |
| 6 | 前事業年度の末日における社員のうち 10 人以上の者の氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）及び住所又は居所を記載した書面 2 部 | |



2024年度活動計算書

2024. 4. 1～2025. 3. 31

特定非営利活動法人かねやま電雪

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費・入会金			
正会員入会金	20,000		
正会員受取会費	31,000	51,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金(水戸部秀利他)	415,000		
		415,000	
3 受取助成金等			
受取公的助成金			
4 事業収益			
売電事業収益			
雪室事業収益			
5 その他収益			
受取利息	24		
		24	
経常収益計			466,024
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
臨時雇賃金			
雪投入費	39,600		
機関紙配布費	8,000		
講師料	10,000		
人件費計	57,600		
(2) その他経費			
地代家賃	120,000		
雑費(会場使用料他)	99,950		
その他経費計	219,950		
事業費計		277,550	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
事務手数料	120,000		
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	120,000		
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
減価償却費			
通信運搬費	5,378		
支払手数料	1,320		
雑費(その他)	20,987		
その他経費計	27,685		
管理費計		147,685	
経常費用計			425,235
当期正味財産増減額			40,789
前期繰越正味財産額			180,784
次期繰越正味財産額			221,573

2024年度の事業報告書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人かねやま電雪

1 事業の成果

以下の事業を実施した。

- ・ソーラーシェアリングの下で育てた作物の冷恒温保存を行い、雪室保存作物として郵送贈答した。
さらに、じゃがいも、さつまいも、かぼちゃなど高齢者配食サービス事業所「ほっと亭」に寄贈した。
- ・ソーラーシェアリング作物と雪室を利用した里山便企画を、エコカップ山形で発表しエコカップ賞を受賞した。(水戸部、大場、応援団から斉藤、大山、佐藤、)
- ・春と秋に、phytoncide で春と秋の自然に親しむ収穫祭を行った。また年末に忘年会も開催した。
- ・産業まつりで、再エネ啓蒙普及のため、発電実演デモや携帯型発電セットの販売を行った。(丹、水戸部、応援団から斉藤、栗田)
- ・金山中学校の総合授業で再エネ利用の話と小水力発電実演を行った。(水戸部、小沼)
- ・「ゼロカーボンを考える会」を後援し、その企画である庄司製材所のバイオマス利用の見学会に参加した。(栗田、柴田清正、水戸部、小沼、応援団から斉藤、長倉)
- ・7月と2月に、2回 phytoncide 通信を発行した。
- ・大清水沢の小水力発電の具体化に向けて、県の補助と町の支援で10月に「かねやま小水力発電推進協議会」が立ち上がり、会員の水戸部が代表になり、会員(栗田、柴田清正、矢口)がメンバーとなり協力した。
- ・かねやま小水力発電推進協議会の企画で秋田仙北市の小野草小水力発電所の見学を行った。(小沼、丹、水戸部、応援団から斉藤、栗田)
- ・かねやま小水力発電推進協議会の企画で、岐阜の石徹白(平野氏)、佐賀の松隈(多良氏)を講師に、小水力発電による地域おこしのオンライン学習会を行い、NPOからも多数参加した。
- ・金山町のゼロカーボン町民会議に参加し、その政策化に協力した。(会長 栗田、副会長 大場、会員 柴田昭英、水戸部)

会員に関わる成果

前期30名会員でスタートしたが、この間、五十嵐氏の参加があり、31名となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 予算額 (単位：千 円)
①空き家(古民家) 維持管理事業	・雪室や貯雪場の整備 敷地は小沼様、屋内は 斎藤様に委託して行っ た。	(A) 通年 (B) 当法人施設 (C) 延べ20人	(D) 雪室や広場 利用者 (E) 延べ20人	

②太陽光発電等 などの自然エ ネルギーによ る発電事業関 連	(イ) かねやま小水力発電 推進協議会企画の小 野草小水力発電所視 察参加した・(4名) (ロ)「ゼロカーボンを考え る会」をNPOとして後 援し、1回開催した。 (ハ) 金山中学校 1 年生の 総合授業で再エネや小 水力の授業と実演を行 った。 (ニ) 産業まつりで、ゼロカ ーボンに関心を持って もらうために、発電の 実演デモと携帯パネル ＋充電セットの提供を 行った。 (ホ) かねやま小水力発電 推進協議会企画のオン ライン学習会 2 回に参 加した。	(イ) (A) 11月29日 (B) 秋田県仙北市 (C) 理事3人 (ロ) (A) 1月25日 (B) 庄司製材所 (C) 理事＋会員4人 (ハ) (A) 11月25日 (B) 金山中学校 (C) 理事2人 (ニ) (A) 10月13日 (B) グリーハレ神室 (C) 理事2人＋応援 団から2名 (ホ) (A) 1月24日と2月 7日 (B) 役場会議室 (C) 理事・会員。応 援団から10名	(イ) (D) 理事と応 援団＋町民他 (E) 13人 (ロ) (D) 町民 (E) 10人 (ハ) (D) 中学生 (E) 40人 (ニ) (D) 子ども＋ 大人 (E) 30人 (ホ) (D) 町民 (E) 20人	(イ) (ロ) (ハ) (ニ) 3セット提供
③雪室などの 利雪事業	・冷熱エネルギーによる 食品などの保存効果と 品質管理 ・ソーラーシェアリング の下で育てた作物を協 力者へ贈答した ・高齢者配食サービス事 業所「ほっと亭」に作 物を寄贈 ・このような活動をエコ カップ山形に応募・報 告し「エコカップ賞」 を受賞した。	(A) 冬季12月～4月 (B) 雪室施設 (C) 理事・会員、応援 団など延べ10人	(D) ソーラーシ ェアリング設置 資金協力者 (E) 延べ30人	寄付返礼で 13セット発 送した
④古民家を活用 した思い出の 昭和展示活動	・同級生などの立ち寄り 宿泊があった。	(A) 冬季以外の日曜日 (B) 当法人施設 (C) 当法人役員	(D) 一般町民 会合利用者 (E) 延べ10人	
⑤自然に親しむ 活動	・山菜採り、イワナ焼き ・秋に栗拾い、芋煮会交 流会を開催した。 ・昭和カラオケを試み た。	(A) 春季、秋季 (B) 事業施設周辺 (C) 延べ10人	(D) 施設来訪者 (E) 延べ20人	

(2) その他収益事業
なし

貸借対照表

2025年3月31日現在

特定非営利活動法人かねやま電雪
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	221,573		
流動資産合計		221,573	
2. 固定資産			
有形固定資産			
什器備品			
固定資産合計		0	
資産合計			221,573
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		180,784	
当期正味財産増加額		40,789	
正味財産合計			221,573
負債及び正味財産合計			221,573

2024年度 財産目録

2025年3月31日現在

特定非営利活動法人かねやま電雪
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	221,573		
手元現金	0		
郵貯銀行普通預金	221,573		
未収金			
事業未収金			
流動資産合計		221,573	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
応接セット			
歴史的資料			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
特定資産			
銀行定期預金			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			221,573
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
預り金			
源泉所得税預り金			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
銀行借入金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			221,573

前事業年度の年間役員名簿

令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人かねやま電雪

役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	小沼 正和	宮城県塩竈市西玉川町 6-11	H31年4月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
副理事長	三上 重光	山形県最上郡金山町大字 有屋 169	H31年4月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
理事	柴田 清正	山形県最上郡金山町大字 有屋 22	H31年4月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
理事	水戸部秀利	宮城県塩竈市南錦町 5-30	H31年4月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
理事	菅原 恵美	山形県天童市芳賀タウン 北三丁目 14-30	H31年4月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
理事	岸三郎兵衛	山形県最上郡金山町大字 金山 325	R 2年6月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
理事	矢口卯之助	山形県最上郡金山町大字 有屋 324	R 2年6月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
理事	柴田 修一	山形県最上郡金山町大字 金山 626-1	R 2年6月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
理事	丹 俊博	山形県最上郡金山町大字 有屋 665	R 2年6月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
理事	大場 洋介	山形県最上郡金山町大字 山崎 340	R 3年6月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し
監事	阿部 進	山形県最上郡金山町大字 有屋 1019-5	H31年4月 1日から R 7年3月31日まで	報酬無し

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 「氏名」、「住所又は居所」、「就任期間」及び「報酬を受けた期間」は、全ての役員について記載する。
- 3 「氏名」、「住所又は居所」の欄には、特定非営利活動促進法施行条例第3条及び同条例施行規則第3条に掲げる書面（住民票等）によって証された氏名、住所又は居所を記載する。
- 4 「報酬を受けた期間」の欄には、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」と、それぞれ記載する。

(法第 23 条第 1 項関係)

令和 7 年 3 月 31 日 現在

役 員 名 簿

特定非営利活動法人 かねやま電雪

役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	報酬の 有無
理事長	小沼 正和	宮城県塩竈市西玉川町 6-11	無
副理事長	三上 重光	山形県最上郡金山町大字有屋 169	無
理事	柴田 清正	山形県最上郡金山町大字有屋 22	無
理事	水戸部秀利	宮城県塩釜市南錦町 5-30	無
理事	菅原 恵美	山形県天童市芳賀タウン北三丁目 14-30	無
理事	岸三郎兵衛	山鹿県最上郡金山町大字金山 325	無
理事	矢口卯之助	山形県最上郡金山町大字有屋 324	無
理事	柴田 修一	山形県最上郡金山町大字有金山 626-1	無
理事	丹 俊博	山形県最上郡金山町大字有屋 665	無
理事	大場 洋介	山形県最上郡金山町大字山崎 340	無
監事	阿部 進	山形県最上郡金山町大字有屋 1019-5	無

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とする。
- 2 「氏名」、「住所又は居所」、「報酬の有無」は、全ての役員について記載する。
- 3 「氏名」、「住所又は居所」の欄には、特定非営利活動促進法施行条例第 3 条及び同条例施行規則第 3 条に掲げる書面（住民票等）によって証された氏名、住所又は居所を記載する。
- 4 「報酬の有無」の欄には、定款の定めに従い報酬を受ける役員には「有」、報酬を受けない役員には「無」を記入する。
- 5 役員総数に対する報酬を受ける役員数（「報酬の有無」欄の「有」の数）の割合は、3 分の 1 以下でなければならない（法第 2 条第 2 項第 1 号ロ）。

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人かねやま電雪の2024年度の業務執行及び会計・
財産状況について、提出された事業報告書、活動計算書、貸借対照表と照合
確認し監査としました。

2025年5月5日

特定非営利活動法人かねやま電雪

監 事 阿 部 進



第2号議案

2025年度事業計画書（案） 2025.4.1～2026.3.31

特定非営利活動法人かねやま電雪

1 事業実施の方針

定款の趣旨に基づき以下の方針とします。

- 1) 財政確立のために引き続き会員総数30名以上を目指し、準会員制度も継続します。
- 2) 作物贈答活動などを通じて寄付金募集に取り組みます。
- 3) 地域に貢献できる小水力発電事業に取り組みます。
- 4) 太陽光発電＋ソーラーシェアリング、雪室の適正な管理運営に努めます。
- 5) 古民家を活用した諸事業を充実させます。
- 6) 町の「ゼロカーボン」に向けた取り組みに可能な協力をしていきます。
- 7) NPO発足から6年を経過し、NPO活動の中間まとめと報告会を検討します。
- 8) 当NPOの継続性を鑑み、中堅・若手の参加や育成に務めます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

①空き家（古民家）維持管理事業

- ・施設並びに周辺の整備を引き続き行います。

②太陽光発電等などの自然エネルギーによる発電事業

- ・第1発電所（自家消費＋売電）、第2発電所（ソーラーシェアリング売電）は引き続き連携・協力します。
- ・町のゼロカーボン政策の推進のため、水力含めた再エネ利用の可能性を模索します。
- ・「ゼロカーボンを考える会」の後援や町の「かねやま小水力発電推進協議会」との協力を継続します。

③雪室などの利雪事業

- ・冬季に低恒温で作物保管熟成を行い、それらを贈答品として活用します。
- ・地場産品やソーラーシェアリング下で育った作物を贈答品としての活用を試みます。

④古民家を活用し思い出の昭和展示活動

- ・引き続き、展示物の収集や展示開館（5月～10月）の整備を行います。

⑤自然に親しむ活動

- ・年1～2回、自然を体感しながら楽しむ企画を行います。

(2) PR活動事業

①法人の会員拡大及び自然（再生）エネルギーの推進のため広報紙の発行（年2回）

- ・広報紙印刷 5,000円×2回、配布手数料 7,000円×2回

②地域のイベントなどへの参加・協力

- ・地域の学校行事、夏祭り、産業まつりなどで、NPOとしての参加を検討します。
- ・移動可能な発電セットなどを利用して、町内で再エネ（水力や太陽光）利用の啓もう活動を行います。

(3) 発電など収益事業についての取り組み

大清水沢の小水力発電の町が行う測量・基本設計に協力します。また、水量調査については当NPOが担います。本発電所の事業母体の町が行う公募には、当NPOの発電事業部として応募する準備を進めます。なお、応募の最終決定は理事会で行います。

2025年度活動計算書（案）

2025. 4. 1～2026. 3. 31

特定非営利活動法人かねやま電雪

（単位：円）

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費・入会金			
正会員入会金			
正会員受取会費	30,000	30,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金(水戸部秀利他)	1,050,000	1,050,000	
3 受取助成金等			
山形県小水力発電事業補助金		750,000	
4 事業収益			
売電事業収益			
雪室事業収益			
5 その他収益			
受取利息	117		
雑収益(参加費)		117	
経常収益計			1,830,117
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
臨時雇賃金			
雪投入費	40,000		
機関紙配布費	12,000		
人件費計	52,000		
(2) その他経費			
業務委託費(小水力調査)	1,500,000		
地代家賃	120,000		
雑費(雪室セット材料・送料他)	100,000		
その他経費計	220,000		
事業費計		1,772,000	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
事務手数料	120,000		
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	120,000		
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
減価償却費			
通信運搬費	3,000		
支払手数料	2,000		
雑費	20,000		
その他経費計	25,000		
管理費計		145,000	
経常費用計			1,917,000
当期正味財産増減額			△ 86,883
前期繰越正味財産額			221,573
次期繰越正味財産額			134,690